

ワイヤレスマネージャー	9-2
パケット通信を利用する	9-2
新しいネットワーク接続を作成する	9-2
ワイヤレスLAN機能を利用する	9-4
ワイヤレスLAN機能をオンにする	9-4
ワイヤレスLAN機能をオフにする	9-5
ワイヤレスLAN機能の省電力設定	9-5
アクセスポイントを設定する	9-6
アクセスポイントを指定して接続する	9-7
接続を切断する	9-7
ネットワークアダプタの情報を設定する	9-7
Bluetooth®機能を利用する	9-8
Bluetooth®機能をオンにする	9-9
パートナーシップを確立する	9-9
パートナーシップを削除する	9-10
ビームでデータを送受信する	9-10
VPNを利用する	9-11
ドメインへの登録	9-11

## ワイヤレスマネージャー

電話機能や通信機能のオン/オフを切り替えることができます。

- 1 「スタート」⇒「設定」⇒「接続」⇒「ワイヤレスマネージャー」  
ワイヤレスマネージャーが起動します。

- 2 設定する項目名をタップする  
「On」と「Off」は項目名をタップするたびに切り替わります。

全て	電話機能、Bluetooth®機能、ワイヤレスLAN機能のオン/オフを一括で切り替えます。
電話	電話機能のオン/オフを切り替えます。
Bluetooth	Bluetooth®機能のオン/オフを切り替えます。
Wi-Fi	ワイヤレスLAN機能のオン/オフを切り替えます。

- 3 「完了」をタップする

- ワイヤレスLAN機能が利用できない場合は、「利用不可」と表示されます。
- 以下の操作でワイヤレスマネージャーを起動することもできます。  
タイトルバーのローミングアイコン/データアイコン/電波アイコン (1-17ページ) をタップ⇒「ワイヤレスマネージャー」

## 9

### 外部接続／通信

## パケット通信を利用する

本機には3Gパケット通信を利用したインターネットへの接続設定があらかじめ登録されています。

- データ容量の大きいファイルやデータを送受信した場合、通信料が高額になることがありますのでご注意ください。

## 新しいネットワーク接続を作成する

パケット通信を利用したネットワーク接続を新規に設定する方法を説明します。

- アクセスポイント名 (APN) やユーザー名、パスワードなど、接続に必要な情報は、ご利用のインターネット事業者またはネットワーク管理者にご確認ください。

- 1 「スタート」⇒「設定」⇒「ネットワーク設定」  
ネットワーク設定画面が表示されます。



ネットワーク設定画面

- 2 「ネットワーク設定」をタップする
- 3 「パケット通信」⇒「次へ」
- 4 アクセスポイント名(接続先)を入力し、「次へ」をタップする  
●半角英数字で入力してください。
- 5 ユーザー名を入力し、「次へ」をタップする  
●半角英数字で入力してください。
- 6 パスワードを入力し、「次へ」をタップする  
●半角英数字で入力してください。
- 7 「ドメイン」、「IPアドレス」、「サーバーアドレス」、「認証方式」の順にタップして必要な情報を入力し、「OK」をタップする  
●インターネット事業者またはネットワーク管理者が指定した情報を画面の指示に従って入力してください。
- 8 接続名を入力し、「OK」をタップする  
●最大20文字で入力してください。

- 認証方式は、あとから以下の操作で変更できます。  
「スタート」⇒「設定」⇒「接続」⇒「GPRS設定」⇒接続先を選択⇒「編集」⇒「設定なし」／「CHAP」／「PAP」⇒「OK」
- ダイヤルアップ接続を設定するには、**3**で「回線交換」を選択してください。

### 接続先の設定を編集する

- 1** ネットワーク設定画面で「ネットワーク設定変更」をタップする
- 2** 設定内容を変更したい接続先を選択し、「編集」をタップする
- 3** 画面の指示に従って入力されている情報を修正する

- より高度な設定が必要な場合は、ネットワーク設定画面で「詳細設定」をタップして編集するか、以下の操作で編集してください。  
「スタート」⇒「設定」⇒「接続」⇒「接続」

### 設定した接続先を削除する

- 1** ネットワーク設定画面で「ネットワーク設定変更」をタップする
- 2** 削除したい接続先を選択し、「削除」⇒「はい」

### 通常使う接続先を設定する

新しいネットワーク接続を作成した場合は、インターネットや電子メールを使用するとき自動的に接続するネットワーク（アクセスポイント）を、通常使う接続先に指定しておきます。

- 1** ネットワーク設定画面で「ネットワーク設定変更」をタップする
- 2** 通常使用する接続先を選択し、「デフォルト」をタップする

# ワイヤレスLAN機能を利用する

本機のワイヤレスLAN機能を利用して、自宅や社内ネットワークの無線アクセスポイントに接続できます。また、公衆無線LANサービスのアクセスポイントに接続して、メールやインターネットを利用できます。

## Bluetooth®対応機器との電波干渉について

本機のワイヤレスLAN機能とBluetooth®対応機器は同一周波数帯（2.4GHz）を使用するため、Bluetooth®対応機器の近辺で使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。この場合、以下の対策を行ってください。

1. 本機とBluetooth®対応機器は、10m以上離してください。
2. 10m以内で使用する場合は、Bluetooth®対応機器の電源を切ってください。

## 利用できるチャンネルについて

本機のワイヤレスLAN機能は1~11チャンネルの周波数帯を利用できます。

## ワイヤレスLAN機能をオンにする

1 「スタート」→「設定」→「接続」→「ワイヤレスマネージャー」

2 「Wi-Fi」をタップする

ワイヤレスLAN機能がオンになると、タイトルバーに📶が表示され、自動で近くの利用可能な無線アクセスポイントを検出します。

■接続したいアクセスポイントが検出されなかった場合

「アクセスポイントを設定する」（9-6ページ）を参照してください。

## 接続したいアクセスポイントが検出された場合

タイトルバーに📶が表示され、アクセスポイント（ネットワーク）を自動で検出したことを通知する画面が表示されます。以下の操作でアクセスポイントに接続できます。

- 通知画面が表示されていない場合は、📶をタップするか、ホーム画面で「通知」をタップすると表示されます。

1 「インターネット設定（またはVPN経由）」または「社内ネットワーク設定」を選択し、「接続」をタップする

- 「複数のネットワークが検出されました」画面が表示されたら、ネットワーク（アクセスポイント）を選択して「OK」をタップしてから、この操作を行います。

2 ネットワークキーを入力し、「接続」をタップする

## ワイヤレスLAN機能をオフにする

ワイヤレスLANに接続しないときは、電池の減りを防ぐため、ワイヤレスLAN機能をオフにしてください。

- 1 「スタート」→「設定」→「接続」→「ワイヤレスマネージャー」
- 2 「Wi-Fi」をタップして、「Off」を表示させる
- 3 「完了」をタップする

- 本機の電源を切ると、ワイヤレスLAN機能がオフになります。
- 電池残量が少なくなると、ワイヤレスLAN機能の終了を通知する画面が表示され、ワイヤレスLAN機能がオフになります。「ok」をタップして通知画面を閉じて、電池パックを充電してからワイヤレスLAN機能をオンにしてください。

## 自動的にワイヤレスLAN機能をオフにする

アクセスポイントに未接続のまま一定時間が過ぎると、ワイヤレスLAN機能がオフになるように設定できます。

- 1 「スタート」→「設定」→「接続」→「Wi-Fi」
- 2 「メニュー」→「詳細設定」
- 3 「次の時間未接続の場合、Wi-Fiをオフにする」の一覧からワイヤレスLANがオフになるまでの時間を選択する
- 4 「保存」をタップする

## ワイヤレスLAN機能の省電力設定

ワイヤレスLAN接続中に本機が自動でスリープモードにならないように設定できます。また、ワイヤレスLAN接続中にスリープモードになっても、アクセスポイントから通知を受信すると、自動的にスリープモードから復帰するように設定できます。

- 1 「スタート」→「設定」→「パワーマネージメント」→「Wi-Fi」タブ
- 2 必要な項目を設定する

Wi-Fi接続時のサスペンド設定	「サスペンドしない」にチェックを付けると、ワイヤレスLAN接続中に本機がスリープモードになるのを禁止します。
WOW有効	チェックを付けると、アクセスポイントから本機宛での通知を受信したとき自動的にスリープモードから復帰します。
Wi-Fi省電力設定	「省電力優先」／「自動優先」／「送信レート優先」から選択します。

- 3 「OK」をタップする

- 「スタート」→「設定」→「省電力設定」をタップして設定することもできます。

## アクセスポイントを設定する

Wi-Fi設定画面からウィザード形式でワイヤレスLAN接続を設定できます。

- 接続に必要な情報は、お使いのワイヤレスLANアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。社内ネットワークの無線アクセスポイントに接続する場合は、必要な情報をネットワーク管理者にご確認ください。
- お使いのワイヤレスLANアクセスポイントが、MACアドレスを登録している機器のみと接続するように設定されているときは、本機のMACアドレスをワイヤレスLANアクセスポイントに登録してください。MACアドレスの確認方法は、14-7ページを参照してください。

### 9

- 1 「スタート」⇒「設定」⇒「Wi-Fi設定」  
Wi-Fi設定画面が表示されます。



Wi-Fi設定画面

#### ■アクセスポイントを編集する場合

Wi-Fi設定画面の一覧から設定を変更したいアクセスポイントを選択し、「変更」をタップして編集を行い、「次へ」をタップします。接続名の入力画面で「OK」をタップすると、変更内容が保存され、自動的にアクセスポイントへの接続を開始します。

#### ■アクセスポイントを削除する場合

Wi-Fi設定画面の一覧から削除したいアクセスポイントを選択し、「削除」⇒「はい」をタップします。

- 2 「新規作成」⇒「一覧更新」

ワイヤレスLAN機能がオンになります。利用可能な無線アクセスポイントが自動で検出されて、一覧に表示されます。

- 3 一覧から接続先(ネットワーク)を選択するか、SSID(ネットワーク名)を入力し、「次へ」をタップする

- SSIDは最大32文字の半角英数字で入力してください。

- 4 セキュリティの種類と暗号化の種類を選択し、「次へ」をタップする

- 選択したセキュリティの種類と暗号化の種類の組み合わせにより、5を省略して、6に進みます。



- 5 ネットワークキーを入力してキーボックスを選択し、「次へ」をタップする

- 6 接続名を入力し、「OK」をタップする

- 接続名は最大35文字(¥/:\*?"<>|は使用不可)で入力してください。設定を保存すると、自動的に登録したアクセスポイントへの接続を開始します。


- 「スタート」⇒「設定」⇒「接続」⇒「Wi-Fi」⇒「ワイヤレス」タブ⇒「メニュー」⇒「新しい設定の追加」をタップして設定することもできます。

## アクセスポイントの優先順位を変更する


- 1 Wi-Fi設定画面の一覧から優先順位を変更したいアクセスポイントを選択し、 /  をタップする

## ホームアクセスポイントを設定する

WOW (Wake On Wireless) の対象アクセスポイントを設定します。ワイヤレスLAN機能の省電力設定で「WOW有効」にチェックを付けておくと (9-5ページ)、スリープモード中にネットワークから通知を受信したとき自動的にスリープモードから復帰します。

- 1 Wi-Fi設定画面の一覧からホームに設定したいアクセスポイントを選択し、「Home AP」をタップする  
ホームアクセスポイントにが表示されます。

## アクセスポイントを指定して接続する

- 1 Wi-Fi設定画面 (9-6ページ) で接続したいアクセスポイントを選択し、「接続」をタップする  
接続中のアクセスポイントにが表示されます。

## 接続を切断する

- 1 Wi-Fi設定画面 (9-6ページ) で「切断」をタップする

## ネットワークアダプタの情報を設定する

ワイヤレスLAN接続に使用するネットワークアダプタの情報 (IPアドレスやDNSサーバーアドレスなど) を設定します。

- 1 「スタート」⇒「設定」⇒「接続」⇒「Wi-Fi」⇒「ネットワークアダプター」タブ
- 2 ネットワークカードの接続先として「インターネット設定」または「社内ネットワーク設定」を選択する
- 3 「AR6000 WLAN Adapter SD」をタップする
- 4 「サーバー割り当てのIPアドレスを使用する」または「指定したIPアドレスを使用する」を選択する
  - 「指定したIPアドレスを使用する」を選択した場合、ネットワーク管理者が指定したIPアドレスなどを入力します。
  - 必要に応じて「ネームサーバー」タブをタップして、DNSサーバーのアドレスなどを入力します。
- 5 「OK」をタップする

# Bluetooth®機能を利用する

本機のBluetooth®機能を利用して、近くにあるBluetooth®対応機器と無線でデータをやりとりできます。Bluetooth®対応イヤホンマイクやワイヤレスヘッドセットと接続すると、ハンズフリーで通話したりワイヤレスで音楽を聴いたりできます。

- ActiveSyncを利用したパソコンとの同期も行えます。「Bluetooth®通信で同期する」(7-7ページ)を参照してください。
- Bluetooth®対応バージョンやプロフィールについては、16-16ページを参照してください。
- 設定や操作方法については、接続するBluetooth®対応機器の取扱説明書をご覧ください。
- 本機と市販されているすべてのBluetooth®対応機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。

## Bluetooth®機能使用時のご注意

良好な接続を行うために、以下の点にご注意ください。

1. 本機とほかのBluetooth®対応機器とは、見通し距離10m以内で接続してください。周囲の環境(壁、家具など)や建物の構造によっては、接続可能距離が極端に短くなることがあります。
2. ほかの機器(電気製品、AV機器、OA機器など)から2m以上離れて接続してください。特に電子レンジ使用時は影響を受けやすいため、必ず3m以上離れてください。近づいていると、ほかの機器の電源が入っているときに正常に接続できないことがあります。また、テレビやラジオに雑音が入ったり映像が乱れたりすることがあります。

## ワイヤレスLAN対応機器との電波干渉について

本機のBluetooth®機能とワイヤレスLAN対応機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、ワイヤレスLAN対応機器の近辺で使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。この場合、以下の対策を行ってください。

1. 本機とワイヤレスLAN対応機器は、10m以上離してください。
2. 10m以内で使用する場合は、ワイヤレスLAN対応機器の電源を切ってください。

## Bluetooth®機能のモードについて

Bluetooth®機能には以下の3種類のモードがあります。

オン	登録されているBluetooth®対応機器に接続できます。また、本機から通信範囲内にあるBluetooth®対応機器を検出できます。
オフ	Bluetooth®機能をオフにします。
検出可能	Bluetooth®機能がオンのときに実行できるモードで、通信範囲内にあるBluetooth®対応機器から本機を検出可能な状態にします。

## Bluetoothパスコードについて

Bluetoothパスコードは、接続するBluetooth®対応機器どうしがはじめて通信するとき、相手機器を確認して、お互いに接続を許可するための認証用コードです。送信側/受信側とも同一のパスコードを入力する必要があります。



## Bluetooth®機能をオンにする

1 「スタート」→「設定」→「Bluetooth」  
→「モード」タブ

2 「Bluetoothをオンにする」にチェックを付ける

- チェックを外すとオフに設定できます。

### ■本機を検出可能モードにする場合

「このデバイスを他のデバイスからも検出できるようにする」にチェックを付けます。

3 「OK」をタップする

- Bluetooth®通信で接続しないときは、電池の減りを防ぐため、Bluetooth®機能をオフにしてください。
- Bluetooth®機能のオン/オフ設定は、電源を切っても変更されません。
- Bluetooth®機能は本機の電源を切った状態では使用できません。
- ワイヤレスマネージャーでオン/オフまたは検出可能/オフを切り替えることもできます (9-2ページ)。

## パートナーシップを確立する

本機と相手機器との間で安全にデータのやりとりが行えるように、パートナーシップを確立します。

- あらかじめ本機のBluetooth®機能をオンにしてください (左記)。

1 「スタート」→「設定」→「Bluetooth」  
→「デバイス」タブ

2 「新しいデバイスの追加」をタップする  
検索に応答した機器が表示されます。

3 一覧から接続する相手機器を選択し、「次へ」をタップする

4 パスコードを入力し、「次へ」をタップする  
• パスコードは半角英数字で入力してください。

5 相手機器側でパートナーシップを受け入れる操作を行う  
• 本機で入力したのと同じパスコードを入力してください。

6 「デバイスが追加されました」画面が表示されたら、「完了」をタップする

7 Bluetooth®画面で相手機器をタップする  
「パートナーシップの設定」画面が表示されます。

8 使用したいサービスにチェックを付け、「保存」をタップする

## 相手機器からのパートナーシップ要求を受け入れる

- あらかじめ本機のBluetooth®機能を検出可能モードにしてください (左記)。

1 接続要求されていることを通知する画面が表示されたら、「はい」をタップする

2 パスコードを入力し、「次へ」をタップする

3 「デバイスが追加されました」画面が表示されたら、「完了」をタップする

## パートナーシップを削除する

- 1 「スタート」→「設定」→「Bluetooth」  
→「デバイス」タブ
- 2 削除したい相手機器を1秒以上タップする  
ポップアップメニューが表示されます。
- 3 「削除」→「はい」

## ビームでデータを送受信する

### ビーム受信を設定する

Bluetooth®通信で送られてきたデータを本機で受信するように設定します。

- 1 「スタート」→「設定」→「接続」→  
「ビーム」
- 2 「すべての着信ビームを受信する」に  
チェックを付け、「OK」をタップする

### ビームでデータを受信する

• あらかじめ本機のBluetooth®機能を検出可能モードにしてください (9-9ページ)。

- 1 データの受信を通知する画面で「はい」  
をタップする
  - 通知画面が表示されていない場合は、  
●📶をタップするか、ホーム画面で「通知」  
をタップすると表示されます。

### ビームでデータを送信する

連絡先、予定表、仕事などのデータや、静止画、動画などのファイルを、ほかのBluetooth®対応のパソコンなどに送信できます。

例：連絡先をビームで送信する

- 1 送信したい連絡先を選択し、「メニュー」をタップする
- 2 「連絡先の送信」→「ビーム」
- 3 デバイスの一覧から受信側の相手機器をタップする

## VPNを利用する

VPN (Virtual Private Network) は、インターネット経由で自宅のパソコンや社内ネットワーク (イントラネット) へ安全にアクセスするための接続方法です。公衆網であるインターネット上に仮想的な専用回線を用意し、暗号化したデータを送受信することで、第三者によるデータの盗聴や改ざんなどを防ぎます。

- ホスト名またはIPアドレス、VPNの種類、ユーザー名、パスワードなど、接続に必要な情報は、ネットワーク管理者にご確認ください。

**1** 「スタート」⇒「設定」⇒「接続」⇒「接続」

**2** 「既定の社内ネットワーク設定」の「新しいVPNサーバー接続の追加」をタップする

**3** 必要な情報を入力する

- 名前 (一覧に表示する接続名) とホスト名/IPを入力し、VPNの種類を選択したら「次へ」をタップして、以降の画面で必要な情報を入力してください。
- IPアドレスやDNSサーバーアドレスを手動で入力する場合は、「詳細設定」をタップして入力し、「OK」をタップしてください。

**4** 「完了」をタップする

## ドメインへの登録

本機を会社のドメインに登録して、社内ネットワーク管理者が本機を管理できるように設定できます。

- 登録に必要な情報は、ネットワーク管理者にご確認ください。

**1** 「スタート」⇒「設定」⇒「接続」⇒「ドメインへの登録」

**2** 「登録」をタップする

**3** 画面の指示に従って情報を入力する

# 9

## 外部接続／通信